

ぼうさい通信 Vo.86



令和7年4月16日発行
熊本県立湧心館高等学校

今月のテーマ「熊本地震を振り返る」

平成28年度熊本地震（当時で言う前震時）では、本校の定時制の授業終了直後ということもあり、生徒、職員も学校内で被災をしました。

【平成28年度熊本地震の概要】

発生日時	2016年4月14日21時26分
震源地	熊本県熊本地方
最大震度	震度7
マグニチュード	6.5
震源の深さ	11km
死者数	270人
建物全壊	8,642棟

近年は毎年のように日本国内で大きな地震が発生しています。令和6年8月8日には、日向灘沖で発生した地震（最大震度6弱）で、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）も出されました。令和7年になり、大きな地震ではありませんが、体に感じる地震（有感地震）が、平成28年度熊本地震以降、熊本県内でも、頻度が増えています。なお平成28年度熊本地震では、14日の地震は日奈久断層帯の北端部の活動、16日未明の地震は布田川断層帯の活動によるもので、隣接する二つの断層帯が連動することで発生した連動型地震とみられています。なお、日奈久断層帯南部は、ずれ動かず断層が破壊されなかったと言われ、現在も注意が必要といえます。

私たちは、熊本地震から9年が経ち、その頃の記憶や体験も、復興と共に少しずつ忘れつつある昨今ですが、熊本地震を経験し、夜間（就寝時）の地震を経験し、注意点も含め、改めて確認する必要があるので、簡単なことですが、以下に記載します。

【寝ているときの注意点】

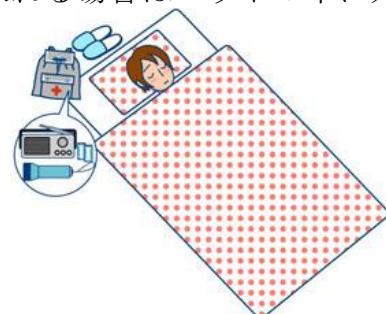
〈総務省消防庁より引用〉

揺れで目覚めたら寝具にもぐりこむかベッドの下に入れる場合はベッドの下に入り、身の安全を確保しましょう。

●暗闇では、割れた窓ガラスや照明器具の破片でがをしやすいので注意をしましょう。

●枕元には、厚手の靴下やスリッパ、懐中電灯、携帯ラジオなどを置いておき、避難が出来る準備をしておきましょう。

●寝室には、倒れそうなもの等をおかないようにし、頭の上にものが落ちてこない所に寝ましょう。



過去のぼうさい通信を見ることがあります ◎ぼうさい通信(毎月16日発行)

本校HPにアクセスしてみよう。 <https://sh.higo.ed.jp/yusinkan/>

くまもとマイタイムライン(デジタル版 マイタイムライン)は、

<https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp/timeline/#/> で作成可能です。